



9月 幼児部だより

平成 29 年 9 月 25 日発行 洗足池保育園

朝夕は心地良い涼風が吹き、夏から秋へと季節の変化を感じられる過ごしやすい日々ですね。子ども達は、雨の日でもファミリスポーツデーに向けて体操をして身体を動かしたり、自分たちの行う種目を頑張って練習したりと大きな行事に向け元気いっぱいです！

☆敬老の日のプレゼント製作☆

わかば組は、マールリングで『コースター』を作りました。マールリングとは、水に絵の具を垂らして模様を付けて紙に写す技法です。絵の具を垂らし、丸く広がった模様を見ると、「わあ、すごい！」と、目を輝かせながら取り組んでいましたよ。紙に模様が写るととても嬉しそうで、何度も楽しんで作っていました。「今度おじいちゃんちに行くの！」「早くこれあげたいね」と、プレゼントする事を楽しみに作る子ども達でした。

あおば組は、「スクラッチ」という技法を使って、『しおり』を作りました。下地の色は好きな色を塗り、その上から黒のクレヨンで下地の色が見えなくなるまで一生懸命塗りました。また、割りばしで削ったり、引っかいたりし、下地の色が浮き出てくる様子を楽しんでいましたよ。中には、星の形に削ったり、模様になるよう引っかいたりする子もいて、出来上がりを保育者や友達に見せていました。

子ども達が心を込めて作ったプレゼントは、喜んで頂けたでしょうか？



わかば組



過しやすい日が続くようになり、体を思い切り動かして遊ぶ事を楽しんでいる子ども達。先日、初めてみつば組と一緒に散歩に行きました。みつば組の子に会うと少し恥ずかしそうにし、なかなか会話が弾まず…。そんな時、みつば組の子が散歩中にどんぐりを拾い、「あ！どんぐりあったよ」と一言。すると、「見せて！」「あっちにもあるかな？」と、優しく答えて笑顔で会話を楽しみ始めました。

グラウンドでは、久しぶりにしっぽ取りをしました。しっぽ取りが始まると友達のしっぽに向かって全速力で走る子ども達！段々と持久力もつき、足が速くなっていて驚きました。また、沢山のしっぽを手に入れ、自慢気に見せてくれました。そしてもう一つ成長した姿が！以前は、しっぽを取られると「返してー！」と泣いて取り返そうとしたり、取られないように手でしっぽを握りしめたりする姿が見られていましたが、今回のしっぽ取りでは、泣いたりケンカをしたりする子は一人もいませんでした。日々、色々な集団遊びをする中でルールが身に付き、成長した姿が見られ嬉しく思います。

これからも様々な遊びを通して年下、年上の子と関わり、成長していけるように導いていきたいと思っています。



あおば組



暑かった夏が終わり、段々と涼しい日が続くようになってきましたね。

先日、久しぶりにグラウンドへ散歩に行くと、トンボや蝶等生き物の姿でいっぱいでした。その生き物達を見た瞬間、5歳児の男の子が、「トンボ、捕まえてくる！」と言い、虫取り網を片手に持ち、他の友達を連れて、必死になって追いかけていきます。正直、捕まえるのは無理だろうと思いつつも様子を見てみると、「やった！捕まえた！」と見せに来る子ども達。捕まえた男の子は、一躍、ヒーローになりました。途中で諦めず、友達と一緒に協力して捕まえた姿に、感動した一日でした。

また、あおば組では朝の体操の時間を使い、組体操を行っています。5歳児は昨年の組体操を思い出し、保育者や4歳児に披露してくれました。4歳児は初めての組体操に興味津々で「どうやるの？」「こう？」と、5歳児が行う姿を見ながら何度も挑戦していましたよ。また、3つのグループに分かれて行う6人技では、5歳児が中心となり、「〇〇ちゃん、こっちだよ」「〇〇君は、このポーズだよ」と、優しく教えてあげていました。最後に、グループで技を見せ合うと、「綺麗に出来てる！」と、拍手が起きたり、「やったねー！」とグループで喜び合ったりしていましたよ。

運動会が近づき、子ども達のやる気スイッチが入ってきたようです！当日は、子ども達の成長した姿を楽しみにしていきましょう！

→裏面もご覧ください。





♪ 10月の歌 ♪

☆やきいもグーチャーパー

☆いもほりの歌

☆どんぐりころころ

☆フレーフレーフレー



テーマへの取り組み

わかば組では、今月は『指の関節』について学びました。指の形や仕組みについて知り、製作では、指の関節のパーツを用意し、版画で様々な手の形を作りました。製作中、「骨がいっぱいあるね」と、自分の手に沢山の骨がある事に驚いたり、自分の手を触って骨を確かめたりする姿が見られました。

また、製作を通して興味が湧き、グー、チョキ、パーなど自分で様々な指の形を作って遊ぶ姿も見られました。



おあば組では、9～10月は『触覚』について学んでいます。先日、朝の自由時間で粘土を使い、形や物を作りました。粘土を取り出すと、「硬い」「冷たい」等、触って感じた事を言う子ども達。揉んでいくと、次第に柔らかくなり、「最初の粘土の硬さと違う」とその違いに気付き、より柔らかくしようと手の平を使って、転がしていました。中には、友達と引っ張り合ってみたり、色々な形が刻まれている板に押し付けたりしながら、感触を味わい、楽しんでいましたよ。



9月15日老人施設交流会

あおば組は、敬老の日になんで、高齢者の方への尊敬や労りの気持ちを持つ事ができるよう、『デイサービス ココファン南千束』に行き、様々な触れ合い遊びを通して利用者の方との交流を楽しみました。



利用者の方を前にすると緊張し、恥ずかしそうにしていますが、一人ひとりしっかりと自己紹介をする姿が見られました。

また、触れ合い遊びでは、“お寺の和尚さん”や“おせんべやけたかな”等を行いました。始めは自分から声を掛けられずに保育者と一緒に遊んでいた子ども、何度か行いうちに「こうやるんだよ」「ジャンケン勝ったー！」と楽しんで行っていましたよ♪

最後には、「ありがとう」と一言添えてプレゼントを渡しました。利用者の方が喜んでくれるのを見て「良かったね」と嬉しそうに微笑む子ども達。帰り道、「楽しかったねー！」「また、行きたいね！」と、友達同士で楽しそうに話をしていました。



～9月生まれのお友達～

〇〇 〇〇ちゃん (4さい)

〇〇 〇〇ちゃん (4さい)

お誕生日あめでとう！

